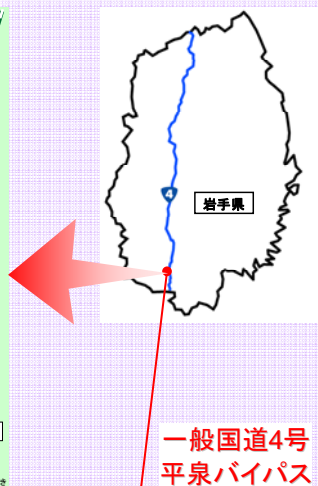
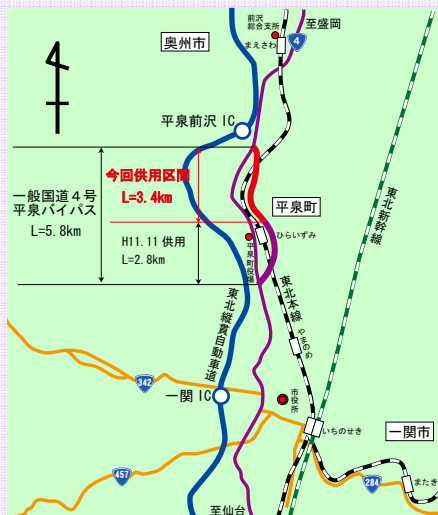


一般国道4号 平泉バイパスが全線開通して

(平成20年8月5日開通)

- ① 旧国道の混雑が解消
- ② 良好な沿道環境が実現



一般国道4号
平泉バイパス

【供用後の平泉バイパス】

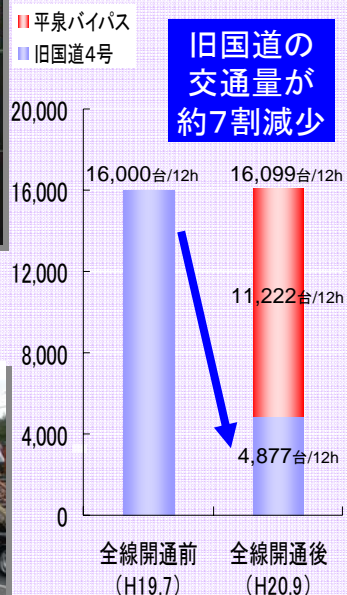


【BP開通前の国道4号中尊寺前】



▲BP開通前の平泉町の混雑状況
(平泉町中尊寺前)

【交通量の変化】



【BP開通後の国道4号中尊寺前】



○平泉地区の走行速度が向上

整備前 19km/h



整備後 34km/h

○騒音レベルが低下し、夜間の環境基準を達成

整備前 67dB

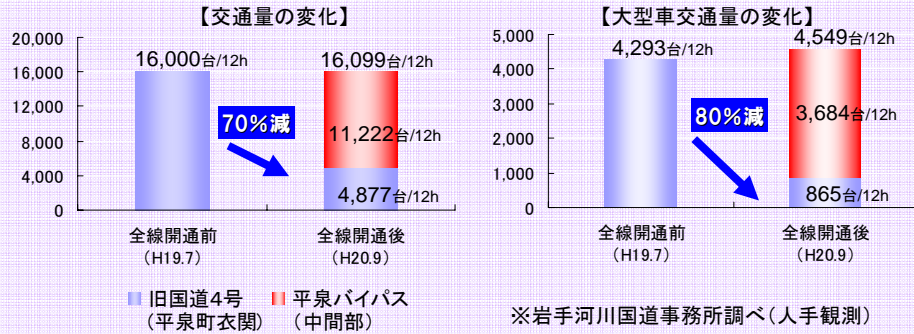


整備後 59dB

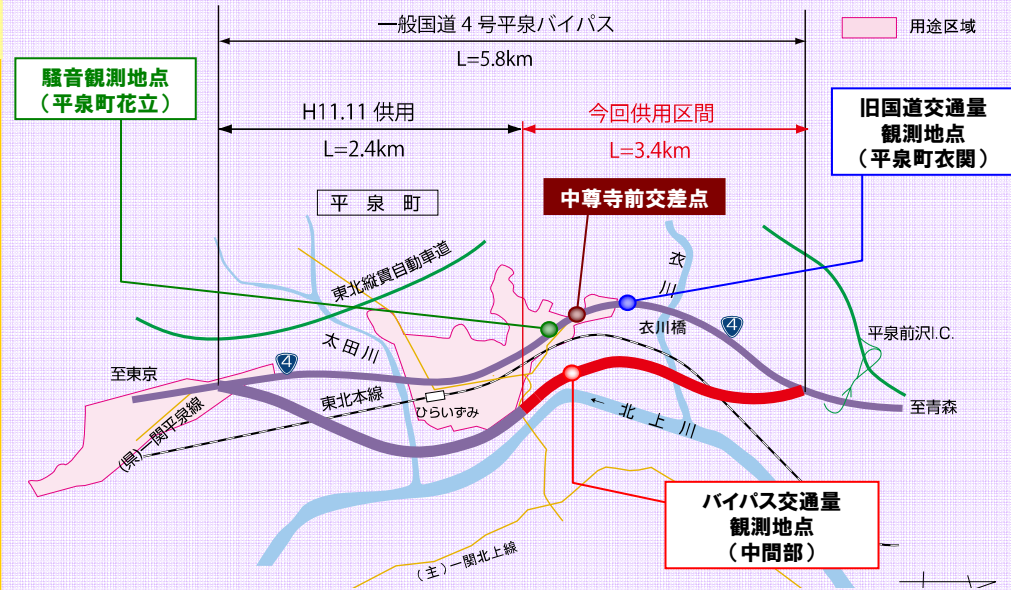
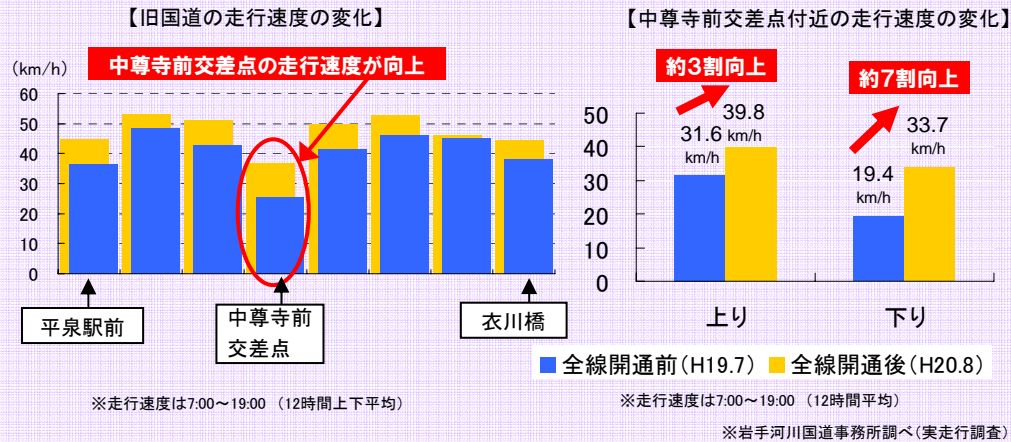
- ・工事期間: 昭和59年度 ~ 平成20年度
- ・総事業費: 約210億円
- ・延長: 5.8km
- ・幅員: 13.5m(暫定2車線)

①バイパスへの交通転換により旧国道の混雑が解消

○旧国道の交通の7割、大型車は8割がバイパスに転換

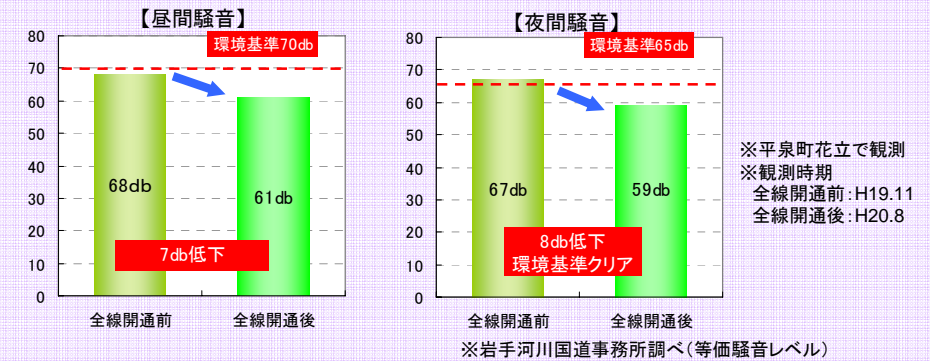


○最も混雑していた中尊寺前交差点付近の走行速度が向上



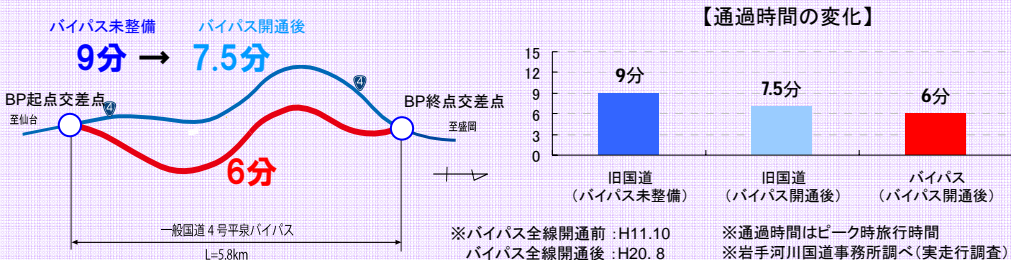
③旧国道の交通量の減少で良好な沿道環境が実現

○交通量の転換に伴い、騒音レベルが低下し夜間の環境基準を達成



②バイパスの全線開通で市街地通過時間が短縮

平泉BP起点から終点までの通過時間を比較すると、旧国道ではバイパス未整備時の9分からバイパス開通後の7.5分に、約1.5分短縮されました。また、バイパスの通過時間は6分となり、約3分短縮されました。



④利用者の声

- 以前は、駐車場まち渋滞などで、通過に時間がかかっていたが、バイパスの利用でそれが解消されました。(秋田県横手市 20代男性)
- 平泉を訪れるのに、旧国道沿いの駐車場を利用しますが、スムーズに駐車場へ入れるようになりました。(岩手県一関市 50代男性)
- 旧国道沿道に住んでいますが、夜間の騒音が気にならなくなりました。嫁いできてからこんなに静かになったのは初めてです。(岩手県平泉町 50代女性)

※岩手河川国道事務所調べ(アンケート)